

具志川市・石川市・勝連町・与那城町合併協議会第13回会議結果概要

開催日時	平成16年2月12日(木)	開催場所	与那城町中央公民館
出席委員数	61人	欠席委員数	3人
主な議事	内容	結果	経過措置
1	報告事項 (1)第12回合併協議会会議結果概要	・前回の協議会の結果概要の確認 ・特に疑義なし	
2	第13回合併協議会協議事項について 第38号 環境衛生事業の取扱いに関することについて	提案の文言を修正し、賛成多数で合意 ・具志川葬祭場の料金及び出資金等について ・煙霧消毒については、合併後どのように考えているのか。 ・公害防止協定の状況と中部北環境施設組合の協定締結の必要性について意見があった。	・提案の文言については、指摘のとおり次のとおり修正する。 「環境衛生事業については、住民サービスの向上を図るよう次の区分により調整する。」 ・具志川葬祭場の料金：3市町の住民35,000円(3市町以外45,000円)、石川葬祭場は53,000円。 ・具志川葬祭場への出捐金は3市町で3千万円、南誠社が土地・建物で約5千万円となっている。 ・煙霧消毒は、廃止した経緯を踏まえて合併までに検討する。 ・中部北環境施設組合の公害防止協定については、地域との締結に向けて調整する予定である。
	第39号 ごみ処理・し尿処理に関することについて	賛成多数で提案どおり合意 ・最終処分場については、どのように考えているのか。 ・し尿処理施設に石川市の施設を活用できるのではないか。 ・ごみ袋の有料化について、住民への周知が不足している。 ・ごみ袋の単価が高いように思う。 ・有料化に向けての条例の制定についてどうなっているのか。 ・現在の袋のストックに対する行政としての対応はどうするのか。例えばシールを貼って使用させるなどの工夫も必要ではないか。	・最終処分場については、恩納村の処分場を活用できるように検討している。 ・ごみ袋の有料化は、昨年から実施する予定を延期してきた経緯がある。今後も住民説明会等で周知を図っていく。 ・ごみ袋の有料化は、ごみの減量化とごみの資源化、リサイクル化による循環型社会の形成を図ることが主な目的であることをご理解いただきたい。 ・ごみ袋の有料化に関する条例については、中部北環境施設組合で議決済みである。 ・ストックしている袋の対応については、今後検討していく。

具志川市・石川市・勝連町・与那城町合併協議会第13回会議結果概要

開催日時	平成16年2月12日(木)	開催場所	与那城町中央公民館
出席委員数	61人	欠席委員数	3人
主な議事	内容	結果	経過措置
2 第40号 農林水産関係事業に関することについて	<p>1 農林水産関係事業については、新市における農林水産業の振興を図るため、次の区分により合併時までに調整する。</p> <p>(1) 国又は県の補助事業及び継続事業については、新市に引き継ぎ実施する。</p> <p>(2) 四市町で実施している単独事業については、合併時までに調整する。</p> <p>2 農振農用地区域については、当面現行のとおりとし、新市において策定する農業振興地域整備計画に基づき調整する。</p> <p>3 農林水産業の振興に関する各種計画については、新市において新計画を策定する。なお、新計画が策定されるまでの間は、現計画を新市引き継ぎ運用する。</p> <p>4 その他の農林水産関係事業及び事務については、次の区分により調整する。</p> <p>(1) 現行のとおり新市に引き継ぐもの。</p> <p>(2) 合併時までに調整するもの。</p> <p>(3) 新市において調整するもの。</p>	<p>提案どおり合意</p> <p>・作業部会で苦慮している部分はあるのか。</p> <p>・具志川市で現在計画している計画と合併後の取り組みについて、どのように考えているのか。</p> <p>・家畜診療事業について、合併後はどうするのか。</p> <p>・漁業組合の統合については、どのように考えているのか。</p> <p>・離島地区の排水整備事業についての計画はあるのか。</p>	<p>・農林水産関係について、負担金、補助金関係が多数あることから、調整に時間を要する。</p> <p>・計画については、例えばP17(参考資料)の9農林水産業の振興に関する各種計画にもありますように、新計画が策定されるまでの間は、現計画を新市に引き継ぎ運用したいと考えている。</p> <p>・家畜診療事業については、新市において診療所の設置又は沖縄県農業共済組合連合会の診療所の活用について、畜産農家の意向も聴いて検討していきたい。</p> <p>・漁業組合については、それぞれの組合で利害関係等があり統合には時間を要すると考えている。</p> <p>・離島地区の排水整備事業の実施については有利な事業を導入していきたい。</p>
第47号 学校教育及び幼稚園に関することについて	<p>1 学力向上対策事業については、新市で引き続き推進する。</p> <p>2 中学生海外交流事業及び英語指導助手の配置は、国際化に向けて新市においても実施する。</p> <p>3 育英事業については、合併時までに調整し、合併と同時に実施する。</p> <p>4 教育研究所運営事業については、引き続き実施する。</p> <p>5 その他、学校教育関係事務及び事業については、引き続き教職員の資質の向上や施設の整備に努め教育環境の充実を図ることを基本に、次の区分により調整する。</p> <p>(1) 現行のとおり新市に引き継ぐもの。</p> <p>(2) 合併時までに調整するもの。</p> <p>(3) 新市において調整するもの。</p>	<p>提案どおり合意</p> <p>・教育研究所は合併後どうするのか。</p> <p>・海外交流事業の実施方法はどうか。</p> <p>・学力向上対策事業の効果はどうなっているのか。</p> <p>・育英事業の法人化を検討したか、合併の目玉として合併特例債を活用した基金を検討できないか。</p> <p>・私立幼稚園就園奨励費補助金はどうなるのか。</p> <p>・給食センターの民間委託とドライ方式とウエット方式の違いはどうか。</p> <p>・スクールバスの運営については、どうなるのか。</p> <p>・参考資料の備考欄の表現は「原則現行のとおり新市に引き継ぐ」とすべきではないかとの意見があった。</p>	<p>・教育研究所については、具志川市の方式で合併後の市全域で実施していきたい。</p> <p>・海外交流事業は、財政との関係もあるが、枠を拡充して実施していきたい。</p> <p>・学力向上については、小学生については、成果が現れているが、中学生については、更に努力する必要がある。</p> <p>・育英会の法人化については、検討していないが条件が厳しいときいては、合併特例債の活用を検討していただきたい。</p> <p>・私立幼稚園就園奨励費補助金については、与勝地域では、対象となるケースが少ないので実施していないが、合併後は具志川市・石川市の方式で検討していきたい。</p> <p>・給食センターの民間委託は、今後検討していく必要がある。ドライ方式は、作業場所ごとに区分され床の洗浄に水を使わない方式であり、衛生的も優れており全国的にも主流になっている。</p> <p>・現在運営しているスクールバスは、合併後も引き続き運営していく予定である。</p>

具志川市・石川市・勝連町・与那城町合併協議会第13回会議結果概要

開 催 日 時	平成16年2月12日(木)	開 催 場 所	与那城町中央公民館
出 席 委 員 数	61人	欠 席 委 員 数	3人
主 な 議 事	内 容	結 果	経 過 措 置
3	<p>新市名称検討委員会委員長報告 新市名称候補選定報告</p>	<p>島袋委員長より新市名称候補選定(資料45～48ページ)について報告</p>	<p>・委員長報告のみ</p>
4	<p>第14回合併協議会会議について</p>	<p>(1)提案項目について 社会教育の取扱いに関する事 と 市町立学校(園)の通学区に 関すること 文化財等の取扱いに関する事 と その他事業に関する事 新市名称に関する事につい て 議会議員の定数及び任期に 関すること 字の区域と名称に関する事 行政区の名称及び所管区域 に関する事 新市の建設計画に関する事 (2)日時:平成16年2月25日 (水)午後2時 (3)場所:勝連町ビックセンター</p>	<p>・特に疑義なし</p>